

**平成 29 年度高度情報化農業セミナー**  
**「メッシュ気象情報と ICT 技術の活用による営農高度化」**

現在、内閣府が推進する戦略的イノベーション創造プログラム (SIP) においては、ICT 技術の高度化と社会実装に向けた研究開発が進められており、また、企業や営農現場においてもスマート農業技術を活用した新たな営農展開と、支援技術の開発等が広がりつつあります。その中で、メッシュ気象情報と ICT 技術の活用が注目されています。

道内でも、農業担い手の労働力不足や高齢化が深刻であり、営農再編と体質強化が強く求められております。そこで本年度は、表題のテーマに焦点を絞り、ICT 技術を活用した営農高度化について検討・解説を行います。是非ご参加していただくと幸いです。

記

1. 日時 2月22日(水) 13:30~17:00 (開場:13:00)
2. 場所 自治労会館3F 中ホール(札幌市北区北6条西7丁目5-3)
3. 参加等 無料、定員150名(会員、行政、研究、学生、団体、企業、一般:スマート農業に興味のある方、知りたい方、広く募集)
4. セミナー次第
  - 1) 開会挨拶 13:30-13:35
  - 2) 基調講演 13:35-14:30  
「作物生育モデルとメッシュ農業気象情報データの利用」  
北海道大学教授 鮫島 良次氏
  - 3) 報告
    - (1) 研究部門からの報告1 14:30-15:00  
「水田水管理の自動化システムの現状と課題」  
-内閣府・SIP(戦略的イノベーション創造プログラム)の研究から-  
農研機構農村工学研究部門主席研究員 若杉 晃介氏
    - <休憩> 15:00-15:15
    - (2) 研究部門からの報告2 15:15-15:45  
「農業・農村に関する情報のシステム化」(仮題)  
一般財団法人 北海道農業近代化技術研究センター  
札幌支所長代理 企画研究グループチーフリーダー 南部 雄二氏
    - (3) 営農現場からの報告 15:45-16:15  
「大区画ほ場での自動操舵を活用した新たな営農展開」  
士別市上士別 (有)水留農場社長 水留 良一氏
    - (4) 企業からの報告 16:15-16:45  
「メッシュ農業気象情報利用の実例紹介」  
(株)アグリウェザー 社長 横山 慎司氏
  - 4) 質疑 16:45-17:00
  - 5) 閉会 17:00
5. 主催 北海道高度情報化農業研究会
6. 後援 北海道、北海道産学官研究フォーラム/北海道 GIS・GPS 研究会、特定非営利活動法人 Digital 北海道研究会
7. 懇談会 セミナー終了後、講師及び参加者の方々と懇談の場を設け、情報交換の円滑化を図る。(立食:会費3千円)
8. 申し込み方法 別紙